

# 地方分権有識者会議 説明資料(ビジネス関係)

平成26年8月19日  
佐賀県

# 1. ビジネスジェットとは

# ビジネスジェットは世界で欠くことのできなツールです。

「ビジネスジェット」＝「空の自家用車、空のハイヤー」

○ 『時間』の価値が高くなってきている現在、ビジネスジェットの価値と評価が高まっています。



いつでも

どこへでも

速く

効率性

快適性

機密性

特長

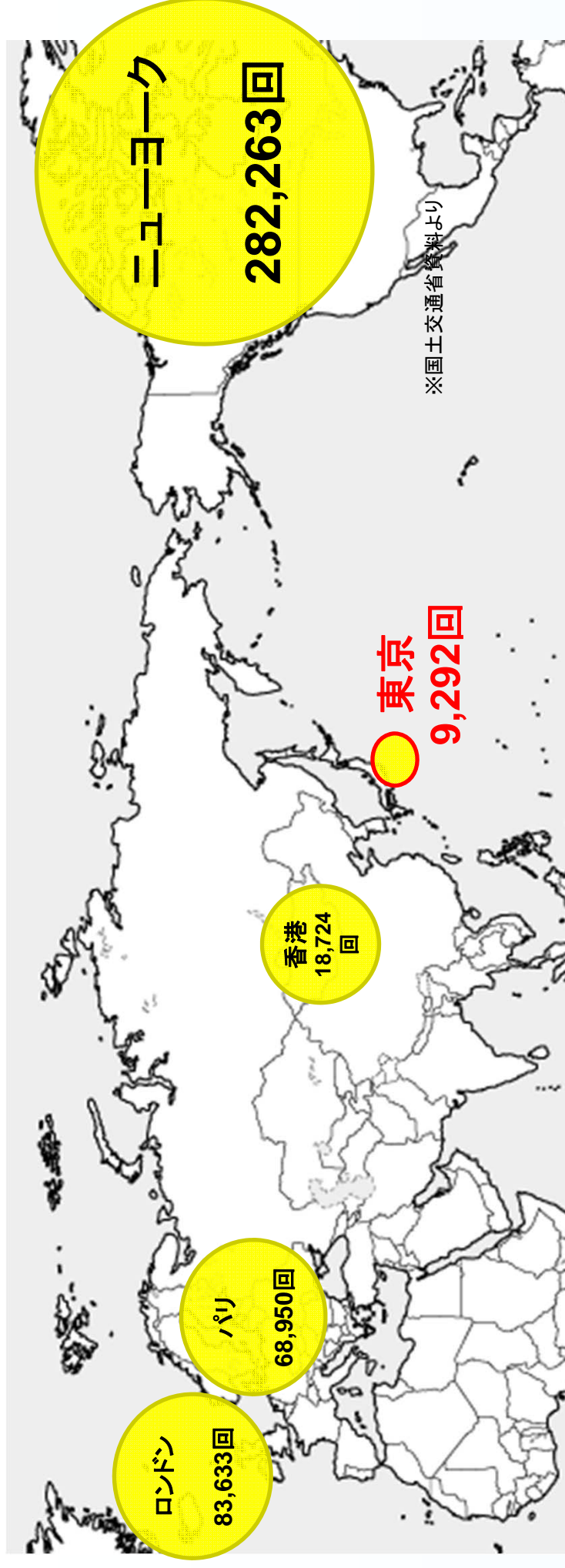
所要日数・時間の短縮(空港での待機時間の短縮 等)

機内時間の有効活用  
(機内での会議「移動するオフィス」として利用 等)

完全な秘密性の確保(一般利用者と異なる導線 等)

# 日本のビジネス機受入は諸外国と比べて少ない状況です。

■世界のビジネスジェット機の発着回数(2011年)



日本はビジネスジェット機の発着回数が諸外国と比べて少ない現状



ビジネスジェット環境を整えることで、日本全体にビジネスチャンスの可能性



## 2. 佐賀県のめざす姿

## 佐賀県総合計画2011（佐賀県政策カタログ2011）

### ■ 国際化の推進

⇒ 有明佐賀空港：海外の主要都市と佐賀県との間を直接結ぶ交通手段の整備・充実  
『ビジネスジェットの受入体制を整える』

## 佐賀県国際戦略（2011年策定、2014年改訂）



## 佐賀県観光戦略（2014.6月策定）

### 目標・成果指標

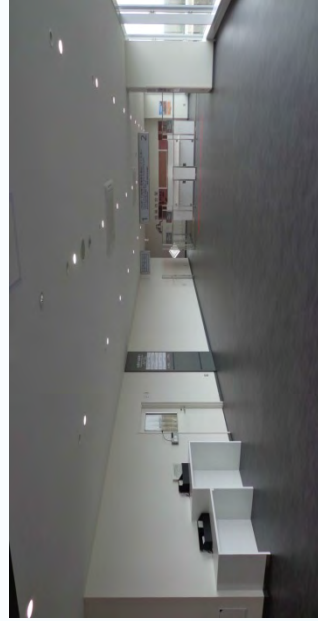
- リピート意向率100%を目指す
- 佐賀県内の外国人宿泊者数を2016年に17.2万人にする

## POINT

九州本土の空港で唯一の県営空港 ⇒ 県の意思でスピーディーな施策推進が可能

### 国際線専用施設整備

- 2013年12月運用開始



### LCC拠点空港化

- 東アジア路線誘致

○ 佐賀-上海(浦東)線

- ・ 2011年1月就航
- ・ 春秋航空
- ・ 週3往復

○ 佐賀-ソウル線(仁川)線

- ・ 2013年12月就航
- ・ tway航空
- ・ 週3往復

### ビジネスジェット誘致

- 受入態勢整備

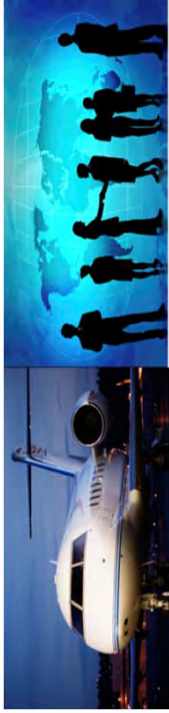
○ FBO(運航支援会社)への  
営業活動

○ 国に対する規制緩和の働  
きかけ



# 国際ビジネス機受け入れ整備による目指す姿

ビジネス機ユーザーは、情報発信力が大きいユーザーが多いため、国際ビジネス機受入体制が実現すれば世界での佐賀空港及び佐賀県の知名度は大きく向上



佐賀県内で世界規模の会議やイベントなどの誘致

ビジネスジェット需要創出